

# 希望と夢に

学校だより No. 3  
平成27年6月



## 絆の華 満開に！ <第1ステージ：仲間づくりのステージ>

6月3日（水）に予定されていた御中体育大会は、あいにくの朝からの雨で翌日の6月4日（木）順延となりました。午前10時に開会式を遅らせてのスタートでしたが、一日エネルギーをため込んだ御中生の素晴らしい力が発揮されました。「**見せろ団結 勝ちとれ優勝 青春謳歌**」のスローガンのもと、素晴らしい青空の下で、御中体育大会が開催されました。本校の体育大会は、生徒会運営委員を中心に生徒が全て運営します。これも御前崎中の伝統として誇れることです。体育大会に最適な天気となり生徒たちを応援して下さる保護者の皆さん、地域の皆さんが多数来校くださり、素晴らしい一日を過ごすことができました。開会式には多くの保護者の皆さまでグラウンドは埋め尽くされました。



開会式直後には中学生のお兄さん、お姉さんの応援に駆けつけてくれた地頭方幼稚園、御前崎こども園の園児たちが玉入れで会場を和ませてくれました。（幼稚園関係者の皆様ありがとうございました。園とのスクラムも広がってきました。）手を引いて入場したり、応援したりする中学生の顔にも自然と笑顔がいっぱいになりました。

**御中伝統 ロープ体操**は、確認できるだけでも30年近く行われている種目です。昔は港町御前崎でのカツオ釣りの動きを体操とした「カツオ釣り体操」（現在も保存会があります。）だったのですが、もっと簡単に学校体育として行えるようにと「ロープ体操」が考案されたそうです。

入学して2ヶ月たった1年生は新しい友達たちや先輩たちと共に競技や応援に全力で全身を使っていました。**ぐるぐる倍速度計**

という1年生の学年種目は、一本の竹の棒をみんなで手を離さずに運ぶりレーです。途中に置かれたコーンを一回りして戻ってきます。竹を持つ手の位置、並び順と工夫をしている姿がよくわかりました。握った竹の棒を通して、新しい友達との絆が深まりました。「この2か月間でたくましくなったね。」と保護者や地域の方から声がかれました。



最上級生の3年生にとって最後の体育大会では、各グループのリーダーとして、また運営リーダーとして存分に力を発揮させました。学年種目の**臨戦奮闘**（30人31脚）、横一列に並んだ各クラスが声を合わせて走ります。その迫力に応援席の声も大きくなりました。見事に完走したクラスにはグラウンド内から大きな拍手がわき起こりました。午前中最後の種目は**2年生全員リレー**でした。抜いたり抜かれたり



の繰り返しの中、素晴らしい姿を見せてくれました。



昼過ぎには応援の保護者、地域の方の関心が一番高い色別対抗の**応援合戦**です。修学旅行後のわずかな時間を上手に使いながら3年生が中心になっての応援の企画、練習でしたが、創意工夫がいっぱいの応援にまとめ上げました。応援リーダーを中心に集団がまとまる様子は、協力して一つのこと成し遂げようとする御前崎中生の思いそのものでした。グラウンドの中央で披露される応援に対して大きな拍手が聞かれました。その後2年生は、**みんなでぐるぐる Part2**を行いました。1年生の行ったぐるぐる倍速度計をさらに難しくした競技でした。五人六脚で行います。チームの仲間との呼吸が合っているかどうか勝敗を分けました。声を出し、足をそろえて競技に向かう姿勢から練習を繰り返した跡が見られ、すばらしいスピードで走り抜けるチームもありました。

**3年生全員リレー**では、優勝を目指して、最上級生のがんばりが光りました。体育大会のクライマックスです。各クラスが作戦を練り、40メートルのバトンゾーンを有効に使い、より速く走る工夫をしていました。バトンを握り疾走する全ての生徒にグラウンド中から大きな声援が響き渡りました。最後の種目は**学級対抗長縄跳び**です。今まで練習してきた成果を発揮しようと、どの顔も気合の入った表情の生徒ばかりでした。「せーの」と大きな声を出す長縄の回し手に合わせて競技がスタート。各担任は長縄の横で大きな声で生徒を励まします。1年生が100回を越えるがんばりには賞賛の拍手が鳴り響きました。



応援してくださった保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。生徒たちの姿にかけてくださった温かな声援のおかげで、素晴らしい体育大会となりました。



<本校のホームページをご覧ください>

ぜひ、パソコンや携帯電話に下記 URL を登録して御覧ください。

< URL : <http://onchu.jp/> >